

「事業名：BOSAIから総合知と地域・文化を学び地域で活躍する人材育成プログラム」

東北大学 連携市町村：浪江町，いわき市

現地拠点：双葉郡浪江町立産官学連携施設(福島県双葉郡浪江町大字権現堂字北深町5)

事業のポイント

防災・減災の知識・スキルと最先端の「総合知」を併せ持ち、将来の社会変化にも柔軟に対応できる人材を育成するために、福島県浜通りでの「BOSAIから総合知と地域・文化を学び地域で活躍する人材育成プログラム」を実施する。

人材育成・定着計画及び目標

- (1) 地域に根付く大学生等の人材育成：5年間の延べ人数として、学生参加者数：約600人，インターン等：約120人，就職数：約15人
- (2) 地域住民向けの人材育成：5年間の成果として、プログラム開発数：12件，延べ参加者数：約1,600人

2026年度の活動内容

(1) 大学生等の人材育成では、大きく分けて復興系及び事前防災系のプログラムを実施する。(2) 地域住民向けの人材育成では、BOSAI研修系として2つプログラムを実施し、BOSAIを深く理解していただくための市民講座も合わせて実施する。10月から4つの教育研究プログラム及びBOSAIデジタル教材の提供を開始する。2027年1月から浪江町立産官学連携施設の浜通り拠点を開設し、さらに本事業の普及推進を図る。

取組によって得られる成果

本事業の人材育成により、BOSAIの能力向上のみならず、BOSAIを通して地域と密接な繋がりができ、交流から関係人口の増大に繋がる。さらに、福島県浜通りに対する学生の認知度を向上させ、就職数の拡大に繋げる。

(1)地域に根付く大学等の人材育成

東北大学，近隣大学等の学生

短期研修，インターン等

想定対象者



(2)地域住民等向けの人材育成

浪江町，いわき市の住民

居住者，福島県内避難者，自主防災組織，移住予定者など

